

☑=対象(記述がないものは誰でも可) ☑=定員
 ①=参加費または入場料(記述がないものは無料)
 ②=持ち物 ③=申し込み ④=当日、直接会場へ(事前申し込み不要)

☆おいでください

- 混声合唱団ノイエ第4回演奏会 9月4日(日)午後2～4時、響の森桶川市民ホール 定員500人(先着順) ☑☑ 下☑776-1504 **ひと言!** 団員が選んだ青春ソングも歌います。ぜひお越しください。
 - 橋本真之展 9月13日(火)～19日(祝)午前10時～午後6時、ギャラリー緑隣館(愛宕1-28-23・☑771-5043) ☑☑ 橋本☑775-1453 **ひと言!** 「果実の中の木もれ陽」作品の現在形とドローイング展示。
 - フラダンスブアロケラニ無料体験 9月20日(火)午後1時30分～3時、上尾公民館 ☑☑ 杉浦☑781-1834(午後5時以降) **ひと言!** 初心者歓迎いたします。
 - YUINET結の公開稽古(和太鼓) 9月22・29日(木)午後7時～8時30分、コミュニティセンター音楽室 ①500円 ②運動のできる服装 ③前日までに電話で 石川☑090-4528-2440(午後8時まで) **ひと言!** テーマは「太鼓DEカンタービレ」。初めての人も大歓迎です。
 - 第2回上尾 de 映画の時間(映画『武士の家計簿』上映) 9月23日(祝)①午前10時30分～②午後2時～③5時30分～、コミュニティセンター ④当日/999円、中高生/700円、小学生以下/500円 ☑☑ 佐藤☑607-8159(午後9時まで) **ひと言!** 刀ではなく、そろばんで家族を守った侍の話をお楽しみください。
 - 第120回生涯現役の会(「100歳時代を生きる」～自分でできる心とからだのケア～) 9月24日(土)午後1時30分～4時、コミュニティセンター ⑤500円 ☑☑ 山本☑726-6007 **ひと言!** 発足満20年を迎えました。
 - チャリティ第11回こころ音歌謡祭 10月2日(日)午前9時20分～(9時開場)、コミュニティセンターホール ⑥無料 ☑☑ 高橋☑775-1838 **ひと言!** 歌手真木柚布子他市民の皆様楽しい時を過ごしていただけます。
 - 能の鑑賞講座 10月6日(木)午後1時30分～3時、上尾公民館 ⑦20人 ⑧千円 ⑨筆記具 ☑☑ 渡辺☑080-6668-5570 **ひと言!** 能「粘」について、シテの演者が分かりやすく解説します。
 - 聖学院大学創立記念音楽会 11月5日(土)午後6～8時(5時30分開場)、聖学院大学チャペル ⑩300人(応募者多数の場合は抽選) ⑪招待はがき ⑫往復はがきに「創立記念音楽会」、住所、氏名、電話番号、参加人数(はがき1枚につき2人まで)を記入して、10月10日(祝)まで(消印有効)に聖学院大学チャペルコンサート係(〒362-8585 戸崎1-1)へ聖学院大学チャペルコンサート係☑725-5495 **ひと言!** 未就学児はご遠慮ください。お車でのご来場はお断りします。
- ☆いきいきサークル 会員・団員募集
- ジュン・ベル(セルフカウンセリング) 毎月2回(水曜日か金曜日)午前10時～正午、コミュニティセンター ⑬20歳以上の人 月額500円 赤城☑776-3340 **ひと言!** 一人でする問題解決法で人間関係のイライラを解決しませんか。
 - 泉屋会(詩吟) 毎月第1・3木曜日午後1時～3時30分、上尾公民館 ⑭市内と近隣市町に在住の人 月額2千円 石川☑725-8748(午後8時まで) **ひと言!** 古今の名詩を楽しく吟じて元気いっぱい。初心者大歓迎です。
 - 上尾国際交流会(AIFA)英語教室 ⑮毎週水曜日午前10時～正午⑯毎週水曜日午前10時～正午⑰毎週木曜日午後7～9時、コミュニティセンター ⑱②月額4千円③月額5千円(入会金①②③とも千円) 原☑771-3808 **ひと言!** 共生を目指す草の根活動の一環。講師のスーザンとトラビスが指導
 - 鈴の音会(カラオケ) 毎月第2・4水曜日午後2～4時、宮原コミュニティセンター(さいたま市北区) 月額2千円(入会金2千円) 小島☑090-7634-5075 **ひと言!** 健康と人生の生きがいに歌って楽しみませんか。見学ご自由。
 - 平方ニットクラブ 毎月第2火曜日午前9時30分～正午、平方公民館 月額1,500円 関根☑725-1702 **ひと言!** 初心者大歓迎!
 - ざくらダンスサークル(社交ダンス) 毎月3回火曜日正午～午後2時、文化センター ⑲初心～中級者 月額4千円 林☑090-9154-1236 **ひと言!** 初心者は基本からやります。安心して入会ください。



上尾警察署職員の講話に聞き入る参加者

もありました。自分だけは被害に遭わないと思いつつも、「身の安全を守る」ことを意識して行動することが大切だとつくづく感じました。

この「原市ことぶき学級」は、1回限りでなく8回連続の講座です。ので、回を重ねるごとに受講者同士の交流も深まり、講座終了後も元気に地域の活動に参加するなど輪が広がっていくようです。

ことしも原市公民館で「原市ことぶき学級」が開催されています。この学級は高齢者が地域社会の中で楽しみながら、健康でより潤いのある充実した生活を過ごせるよう、レクリエーションや身近な問題を学習するものです。対象は原市地区在住の60歳以上の人で、定員150人を大幅に上回る189人も申し込みがあり、大人気の講座になりました。

講座初日、体育室で開会式が行われ、その後歌を歌いながらというテーマで「コーラスいずみ」の皆さんと参加者で唱歌「ふるさと」を合唱しました。参加者は「久しぶりに歌ったけれど、結構忘れないで歌えるものですね」と懐かしさを交えながら話していました。

東日本大震災のあった後だけに、沈みがちな気持ちに元気を与えてくれたようです。

2回目は上尾警察署職員から「身の安全を守る」というテーマでひたたり・路上強盗、交通事故、振り込め詐欺などに遭わないための講話とビデオ放映がありました。自転車乗車中や歩行中に交通事故に遭ってしまうことが多く、その原因の多くが交通ルールを守らなかったり、夜間の服装に問題があったりすることだと分かりました。

また振り込め詐欺に遭わないためには、「携帯電話の番号が変わった」と言われてもすぐに行動しないで、身近な人や警察に相談することが大切であるという説明

まぎがど 特派員 だより

原市ことぶき学級



手呂内 章扶さん (原市地区)

世界のひろば

日本代表として 世界大会に挑む

スポット ライト ~人・仲間~



島村 京佑さん (平塚)

東町小学校6年の島村京佑さんが、IBAF(国際少年野球連盟)が主催する「第1回IBAF12歳以下世界野球選手権大会」に出場しました。

この大会は7月8～17日に台湾の台北市で開催されたもので、台湾、ブラジルをはじめとする14カ国・地域が参加しました。日本チームの選手は、全国ポイズリーグから選ばれた小学6年生18人です。島村さんは荣誉ある日本代表の一人として選抜され、世界大会に挑みました。

「野球のない生活は考えられませんが、愛情たつぷりのおにぎりがエネルギーの源で、そのおかげで頑張れる」と真つ黒に日焼けした顔から笑みがこぼれます。

「野球のない生活は考えられませんが、中学校に進学しても、もちろん野球は続けます。将来はプロの選手を目指したい」と目を輝かせて意欲満々に話してくれました。

練習日にお母さんが作ってくれる愛情たつぷりのおにぎりがエネルギーの源で、そのおかげで頑張れる」と真つ黒に日焼けした顔から笑みがこぼれます。

「野球のない生活は考えられませんが、中学校に進学しても、もちろん野球は続けます。将来はプロの選手を目指したい」と目を輝かせて意欲満々に話してくれました。



IBAF世界選手権大会でバッターボックスに立つ島村さん

目標はプロ野球選手

練習日にお母さんが作ってくれる愛情たつぷりのおにぎりがエネルギーの源で、そのおかげで頑張れる」と真つ黒に日焼けした顔から笑みがこぼれます。

「野球のない生活は考えられませんが、中学校に進学しても、もちろん野球は続けます。将来はプロの選手を目指したい」と目を輝かせて意欲満々に話してくれました。